

# 平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		060406 ボランティア地域介護予防支援事業(お達者倶楽部)		担当部課	部課コード	060400	2998-9120	
事業コード		060406		高年齢者支援課				
開始年度		平成 13 年度		終了年度	年度			
グループ		介護予防計画グループ						
事業の概要	事業の種類	自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	第6期所沢市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画			介護保険法 お達者倶楽部事業助成要綱			
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	章	健康・福祉	節	高齢者福祉	基本方針	住み慣れた自宅や地域での生活を支える体制づくり	
事業開始の背景	高齢化の進行に伴い、単身高齢者・認知症高齢者が年々増加している状況から、閉じこもりを防ぎ地域との関わりをもっていきいきと生活し、いつまでも健康に暮らせるよう配慮していく必要があった。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	高齢者に居場所を提供し、在宅の高齢者が閉じこもり・寝たきり・認知症にならないよう支援するために活動している地域のボランティア団体に助成金を支給し、市および地域包括支援センターと連携して高齢者の介護予防を図るとともに、高齢者の地域との関わりを支援するもの。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	56	団体		
	地域の65歳以上の在宅高齢者に対して、介護予防活動をしているボランティア団体。			平成 27 年度	61	団体		
事業の具体的な内容及び実施方法	地域のボランティア団体が「お達者倶楽部」として地域の在宅高齢者が集い楽しめる居場所を確保し、集いの内容を企画・実施するための活動費を助成する。 団体からの助成交付申請の受理と審査 交付決定と助成金交付 各団体の活動状況の確認と助言指導 実績報告の受理と確認 確定通知 活動発表会の開催							
経費	会計種別	特別会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			8,250	8,250	10,500		
	決算(見込み含む)			7,345	8,250			
	(非常勤特別職員) (臨時任用職員)	(人)	(人)	(人)	(人)	「財源内訳」について 平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	0.54 人	4,709	1.49 人	12,903			
	事業費合計		12,054	21,153				
	財源内訳	一般財源	5,626	12,903	0			
	国・県支出金	2,755	3,094	3,938				
	その他( )	3,673	5,156	6,562				
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	お達者倶楽部運営ボランティア数(推進委員数)	運営スタッフ	人	339	361	400	400
		お達者倶楽部会員数	会員数	人	1,265	1,360	1,450	1,500
		お達者倶楽部事業参加会員・推進委員のべ人数		人	26,236	37,028	38,000	40,000
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	お達者倶楽部団体設置数	設置数/目標数×100	目標値	60	60	70	70
				実績	56	61	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」 拡大図	<input type="checkbox"/> 「実績」 縮小図
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	93	102	どちらかを チェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	特になし							
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	単身高齢者・高齢者世帯の増加が見込まれることから、地域の中に「高齢者の居場所」を育むことにより、参加する高齢者の介護予防や認知症予防、閉じこもり予防の効果が期待できる。また、見守りにもつながる。		
		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	補助対象の見直しにより、団体によっては助成金の金額が減額になることが予想されるため。			
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	平成29年度からの総合事業の実施に伴い、一般介護予防事業の地域介護予防活動支援事業では補助対象の見直しが必要であることから、地域ごとに説明会を開催している。			平成29年度から新しい総合事業への移行に伴い、一般介護予防事業の中で徒歩圏内に通いの場を設置することが位置付けられていることから、増やしていく。				
評価日	H28.8.19		評価者職氏名	高齢者支援課 池田 隆人				
環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	廃棄物の排出	規制を受ける環境法令等	無	
						緊急事態	無	